

県政を
身近に

あらい絹世の
磯っ子レポート
www.araikinuyo.jp

編集:新井絹世
横浜市磯子区丸山
2-24-3
電話:045-751-5250
FAX:045-761-7451

ご挨拶

初めまして、あらい絹世です。磯子区に生まれ育ち42年の磯っ子です。

この磯子区・神奈川県をもっと住みよい夢と希望のある地域にするかを提案していきます。

是非皆様からのご意見・ご感想をお待ちしております。

「あらい絹世の磯っ子レポート」今月からスタートです！！

スタートと言えば、新年度がスタートして1ヶ月余り。4月は入学や入社により大きく環境が変わり、新しい生活環境や人間関係の中で知らずストレスを溜め込んでいます。ストレスや疲労を感じたら、スポーツをしたり音楽を聴いたり自分の好きな事をして時間を過ごす、家族や友達にグチを聞いて貰う事などが効果的です。ストレスをためないように気分を解放する、自分にあった解消法を見つけましょう。



神奈川県受動喫煙防止条例 4月からスタート

今年4月より神奈川県受動喫煙防止条例が施行されました。タバコの煙には喫煙者が直接吸い込む主流煙とタバコから立ち上る副流煙（受動喫煙）があり、この副流煙は主流煙より有害物質の量のはるかに多い事が報告されています。受動喫煙はタバコを吸わない人が自分の意志と関わりなくタバコの害を受ける為、この条例で受動喫煙による健康への悪影響を未然に防止する事が出来ます。公共施設や映画館・百貨店などの第1種施設は「禁煙」、飲食店・ホテルなどの第2種施設は「禁煙」か「分煙」を選択する事となりました。但し、面積が100㎡以下の飲食店と700㎡以下の宿泊施設、パチンコ屋などの風営法対象施設は努力義務となっていて規制の対象外となります。

又、これからの夏に向け県内の海水浴場でも喫煙専用区域を除き禁煙とする「県海水浴場等に関する条例」が5月に施行される予定です。

この2つの条例は「禁煙しなさい」ではなく「マナーを守って喫煙しましょう」というものです。

タバコを吸う方は「マナーを守って」吸いすぎにご注意下さい！

第1種施設 【禁煙】	学校、病院、劇場、映画館、観覧場、 集会場、運動施設、公衆浴場、物品販 売店、金融機関、公共交通機関、 図書館、社会福祉施設、官公庁施設等	第2種施設 【禁煙】 か 【分煙】	飲食店、宿泊施設、ゲームセンター、 カラオケボックス等の娯楽施設 その他のサービス業を営む店舗 (クリーニング店、不動産店等)
---------------	--	----------------------------	--

他人のたばこの煙を吸わされる『受動喫煙』はこんなに危険です！

大人：肺がん・心筋梗塞・狭心症・動脈硬化・喘息・気管支炎

子供：乳幼児の突然死・肺の発育遅延・小児喘息

妊婦：早産・低体重出生

あらい絹世プロフィール

- 昭和43年3月8日 横浜市磯子区生まれ
- 現在、あらい敏二郎県議会議員秘書
- 横浜雙葉小・中 / 高等学校卒業
- ホノルルマラソン / 東京マラソン 完走
- 明治学院大学社会学部社会福祉学科卒業
- 自民党かながわ政治大学12期生
- 日商岩井(株) / (株)メタルワン



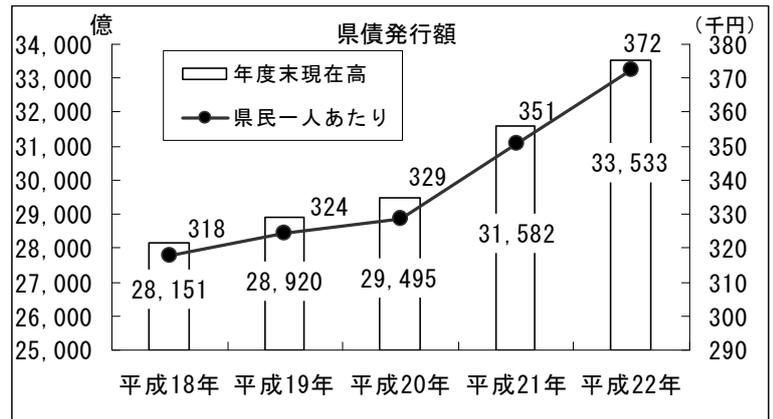
あらい絹世はこう考えます

神奈川県は平成22年度末の借金は3兆3,533億円が見込まれ、これは県民一人が372,260円もの借金をする事になり借金は年々増えています。

家庭では不景気の影響で給与が減り家計が赤字になったら、旦那さんのお小遣いが減らされ、節約をして出ていくお金を抑えます。企業でも赤字になれば人員の削減や賃金カット等経費削減を行います。

神奈川県の借金を減らすには「出るお金を減らし、入るお金を増やす」事だけです。

私は次の事を提案します。



●支出を減らします！

- ・公務員の賃金カット
- ・地域力を利用し県民のサービスを低下する事なくコスト削減を行います
- ・税金の使い方を県民の皆様に分かり易く伝える事で無駄を省いて行きます

●収入を増やします！

- ・地域経済を活性化させ国際都市・観光都市としての神奈川を目指します
- ・海山に囲まれた立地を生かし農林水産業を活発にさせ「神奈川ブランド」を全国に広めます
- ・神奈川県民の日を作り、神奈川県内で様々な催事を行い景気回復に努めます

夢と希望のある地域づくりを目指します

●介護者のケア

介護者が一人で介護を背負い込まず介護サービスを積極的に利用する「がんばらない介護」が出来る支援体制を地域で構築することを目指します。

●地域経済の活性化へ

個人商店から中小企業まで地域経済を活性化させ国際都市・観光都市としての神奈川を目指します。

又、海山に囲まれた立地を生かし農林水産業を活発にさせ「神奈川ブランド」を全国に広めます

●ワーク・ライフ・バランスの推進へ

だれもが仕事と生活の調和が選択可能になる「ワーク・ライフ・バランス社会」の実現を目指します。働く側にとっての多様な働き方を可能とする諸施策の推進、安心して子どもを生み育てられる多様な働き方を支える保育サービス等の社会的基盤づくりを目指します。

●子供の教育は地域ぐるみで

次代の担い手である子供たちが生きる力を伸ばす事が出来るような「地域ぐるみの子育て」を目指します。

「地域ぐるみの子育てまちづくり」においては、「地域の達人」として高齢者の参加が求められます。高齢者と子供たちが共に学ぶ場作りを目指します。

●安心・安全

食べることは、私たちの健康を支える基礎となるものです。ここ数年食の安全を揺るがす問題が相次ぎ食に対する不安は増えています。輸入食品に対しての安全の確保、アレルギーや遺伝子組み換えの表示を徹底する事を目指します。

時節の川柳大募集

貴方の川柳を次号「あらい絹世の磯っ子レポート」に掲載します。

- ・匿名、イニシャルで結構です。
- ・お住まいの町名、差し支えなければお名前をお書き下さい。
- ・お申し込みはFAXで
- ・残念ながら賞金・賞品の提供はございません。

お題は「梅雨」

